

第2期「建設ディレクター」育成講座

現場とオフィスを「ITスキルとコミュニケーションスキルでつなぎ・支える“建設ディレクター”

京都サンダーが運営する、第2期「建設ディレクター」育成講座が7月からスタートいたします。

建設ディレクターは、ITスキルとコミュニケーションスキルによって、オフィスから現場支援を行う新たな職域です。従来の役割分担、職域の枠取りを超えて、女性を含めた多様な人材が働くことにより、労働力の不足の解消のみならず、企業の活性化・好循環が生まれます。

◆充実のプログラム

本プログラムは、2017年7月18日～9月26日まで全10回、毎週火曜日(10:00～17:00 講義時間:各6時間)京都サンダー本社2階セミナールームにて開催いたします。

◆3つのスキルをマスター!

建設ディレクター育成プログラム講座は、【建設フロントマネージャー】、【積算マネージャー】、【建設コストマネージャー】の3つのスキルを育成するプログラムから構成されています。

◆厚労省の助成金をご活用いただけます!

各種助成金を活用してお手軽に受講していただくことができます。現場とオフィスを繋ぐ建設ディレクター育成プログラムで建設業を担う現役の方々へのさらなるスキルアップをサポートいたします。

【オプション講座】

3D CAD講座 (3日間)

製図の基礎とCADの基本講座

CAD講座 (3日間)

3Dの基本からじっくり学習

ビジネスマナー講座 (2日間)

建設業におけるビジネスマナー基礎の学習

積算講座 (3日間)

土木工事の積算に関する体系的な基礎知識及び設計書作成技術の習得

※オプション講座のみのお申込みも承ります。

詳しいご案内をいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

ナレッジボックスHP <http://www.knowledgebx.com/blank-4>

もしくは、TEL:075-431-0011 担当:田辺、天岡 まで

申込締切日:6月9日(金)まで

特定個人情報保護案が適用

平成29年5月30日の改正個人情報保護法の全面施工により、中小企業をはじめとするすべての事業者が個人情報保護法の適用対象となりました。

安全に情報管理するための手法は、以下の通りです。

- ①取扱いの基本的ルールを決め、従事者を教育する
- ②紙で管理している場合は、鍵のかかる引き出して保管
- ③パソコン等で管理している場合は、ファイルにパスワードを設定する。また、セキュリティ対策ソフトウェアを導入する。

個人情報保護法とは?

- ・個人の利権・利益の保護と個人情報の有用性とのバランスを図るための法律
- ・民間事業者の個人情報の取扱いについて規定
- ・法律の下に法令や規則があるが、ガイドラインを確認すればOK

ランサムウェア「WannaCrypt」

「WannaCrypt」とは、ファイルを暗号化して復号のために身代金を要求するランサムウェア。Windowsの脆弱性を狙って攻撃を行い、メール等のソーシャル的な手法で拡散を続けています。

■対策

- 1.不要なメールの添付ファイルを開封しない
- 2.修正プログラムの適用(Windows Update)
- 3.ウイルスソフトの定義ファイルを最新にする
- 4.データバックアップ

現時点ではWindows10は感染しないことが確認されています。サポート切れのOX(XP、8等)は、WindowsUpdateが必要です。念のため、Windows10、7でもWindowsUpdateを実行しておいて下さい。

■感染した場合の対応

- ・感染したPCをネットワークから外す
- ・PC再セットアップ(暗号化解除できない場合)

大切な業務データを安全に管理できていますか?

オフィスで使うパソコンには様々なリスクが潜んでいます。

- ①業務データは社員が各自でPCに保存・保管しており、バックアップはとっていない場合



クライアントPCデータを
定期バックアップ。

- ②会社のPCで社員が自由にインターネット閲覧している場合



高性能アンチウイルス
の感染をブロック!

- ③セキュリティ対策の必要性は分かるが、専門知識に疎く検討が後回しになっている場合



製品保証5年。
ムラテックのワンストップ
サポートで安心!

ムラテック “インフォメーションガード”

■インターネットからの脅威をブロック!

データを守るUTMとサーバーがコンパクトに一体化!



オフィスのデータを快適に保存!
USBから侵入するウイルスも撃退!
トレンドマイクロ社製組込み型
セキュリティソフト搭載!



詳しくは、お問い合わせください!

業界初

公共営繕工事見積ソフト みつもりくんie

株式会社 コンプケア

公共営繕工事・内訳書標準書式に対応

◆業務効率アップ ◆積算精度アップ ◆受注力強化

誰にでも簡単に積算ができる内訳書オールインワンシステムです。
事前・事後公表の内訳明細書業務をお手伝いします。

■特徴

①設計書の対応

公共建築内訳書標準書式(RIBC書式)に対応

②マスタの引当・作成

名称に一致する単価を単純マスタから引当てます。名称が一致しない場合でも候補を表示します。

③経費の自動計算

必要条件を入力することで自動計算します。

④提出金額シュミレーション

制限範囲内で最低制限価格をシュミレーションします。

○低入札価格調査(最低制限価格)の制度に対応。

○予定価格より直接工事費・共通費の逆算が可能

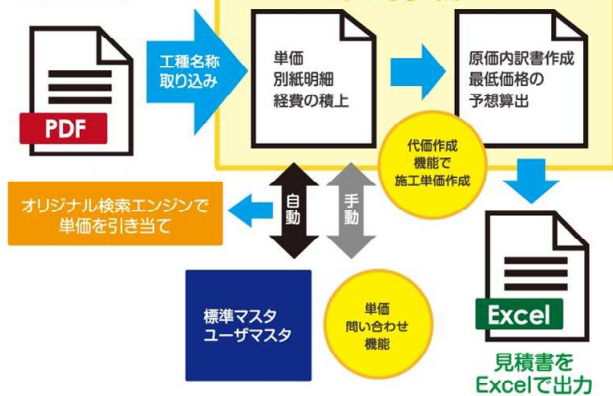
⑤印刷

○公共建築工事標準書式に対応したExcel出力

○提出用に按分した金額で内訳書を出力

○原価内訳書を出力して代価を分析

PDF設計書



研修会のご報告

京都サンダー受託 南の島へ講師派遣！

京都サンダーでは、5月18、19日の2日間にわたって、石垣島と宮古島で開催のCPDSセミナーへ「現場コミュニケーション」の講師として専属スタッフを派遣いたしました。

夏の陽気のもと、総勢100名以上の技術者の皆さまが参加、石垣・宮古とも「現場コミュニケーション」が求められており、熱心に学習されていました。京都サンダーでは、企業研修など、建設業における各種セミナーを開催、講師派遣も受け承っております。



■石垣島

参加者 土木施工管理技士35名
場所 沖縄建設業協会石垣支部

底原ダムができたことによって、水の確保が確実に became したそうです。

■宮古島

参加者 72名 場所 中央公民館
島に橋を架けることで生活と観光活性化に大きく貢献。島民の方々にとってかけがえのない存在となっております。



一般財団法人 建設業振興基金 建設キャリアアップシステム

建設キャリアアップシステムは、技術者ひとり一人の就労実績や資格を登録し、技能の公正な評価、工事の品質向上、現場の効率化などにつなげるシステムです。

● 事業者、技能者双方にメリットがあります。



技能者の就業状況等を容易に確認できるほか
入退場時にICカードを使うことにより、
現場の入場管理等の効率化が図れます。

事業者

技能者

自分の資格や就業履歴を証明できるため、
働く現場にかかわらず
適正な評価と待遇が受けられます。



● ICカードにより簡単に就業履歴の蓄積ができます

IDが付与されたICカードを交付、そのICカードが本人を証明する機能を担うこととなります。その上で、いつ、どの現場で、どの職種で、どの立場(職長など)で働いたのか、日々の就労実績として電子的に記録・蓄積されます。同時に、どのような資格を取得し、あるいは講習を受けたかといった技能レベル、研鑽履歴も蓄積されます。

● 期待される機能や効果

技能者の技能や職歴に応じた賃金の実現	建退共証紙のチェック
自身の技能の確認・証明	管理現場の効率化 等
技能者及び技能者を雇用する事業者の施工力の確認	業界統一のシステム構築による合理化

蓄積された情報やデータを活用して、技能者の評価基準や賃金体系をどう整備していくのか、専門工事業者が技術・技能をどう“見える化”していくかといったことが、重要な課題となっていくと考えられます。

平成29年4月5日 京都

一般社団法人「ドローン測量教育研究機構」



国交省の「i-Construction」施策により、ドローン(無人機)による写真計測やレーザー計測が普及する中、測量に関する知識不足によって、ドローン計測で作成した3Dモデルや計測結果が、i-Conの基準に達しないという懸念があります。

こうした問題を解決するため、ドローン、測量技術、それらに関連する事項の教育と研究、技術開発、そして人材育成を図ることを目的とした団体が発足。京都大学工学部土木学科で、岩盤の解析やトンネル壁面の3Dレーザー計測など、さまざまな建設IT研究に取り組む大西有三氏(京都大学名誉教授)を代表理事として、教育や研究、測量検定の能力検定の実施、認定書の交付を行うなどの活動を予定しています。

